

平成22年度事務事業評価結果(総務部)

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
1	総務部	人事課自治研修センター	職員研修費	新秋田市人材育成基本方針および秋田市職員研修計画に基づき、自主研修・部局研修への支援、研修所研修（基本研修・選択研修・派遣研修）を実施する。	24,627	現状通り継続	現状通り継続	・改革案に示している業務の推進に役立つ実益的な研修メニューの実施とその内容を示すこと。
2	総務部	新庁舎建設準備室	庁舎建設検討経費	既存庁舎の耐震性を確認するため耐震診断を実施するとともに、建て替えのほか、第2庁舎的施設の建設や現庁舎の耐震補強という選択肢を加えた庁舎整備のあり方について、建設費や維持管理費などを含めたライフサイクルコストを算出した上で比較・検討を行う。	30,360	拡大実施	拡大実施	—
3	総務部	防災安全対策課	災害対策緊急救援物資備蓄事業	災害時における被災者を救済するため、必要な救援物資を備蓄する。	2,629	現状通り継続	現状通り継続	・備蓄場所については、拠点となる施設のほかに、一定数量の備蓄品を避難場所に確保するなど、避難場所と連動した備蓄体制を検討すること。
4	総務部	防災安全対策課	広域避難標識整備経費	災害発生時に避難の目安となる避難標識を、避難場所の指定に伴い新規に設置するほか、旧型標識を新型標識に更新する。また、盤面のデザインは国で示す世界共通規格に統一する。	420	現状通り継続	現状通り継続	—
5	総務部	防災安全対策課	自主防災組織育成事業	防災意識の高揚を図り、自主防災組織の未組織町内会に対して説明会を実施するなど、組織の必要性を訴えながら結成を促進するとともに、既存組織の育成強化の一環として研修会や資機材の助成を行う。	2,193	現状通り継続	執行方法の見直し	・組織結成後の明確な運営指針がないため、研修会等を通じてリーダーの育成を強化すること。 ・町内会だけでなく地元の民間企業等を巻き込んだ組織の活性化を図ること。
6	総務部	防災安全対策課	洪水ハザードマップ作成経費	水害時の住民の避難を確保するため、水防法および秋田市地域防災計画に基づき、国、県の指定する浸水想定区域や避難場所等を地図上に表した洪水ハザードマップを作成・周知する。	1,251	現状通り継続	執行方法の見直し	・市民にとってわかりやすい情報の提供に努めること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
7	総務部	防災安全対策課	災害時情報提供システム運用経費	災害の種類や規模に応じた情報をより迅速かつ正確に地域住民や防災関係機関へ提供するための「災害時情報提供システム」の円滑な運用を行う。	5,123	執行方法の見直し	現状通り継続	・改革案のとおりコスト縮減を図ること
8	総務部	防災安全対策課	水防訓練経費	水防体制強化を図るため、水防法に基づき、関係機関が訓練を実施する。	548	現状通り継続	現状通り継続	—
9	総務部	防災安全対策課	災害対策管理費	秋田市総合防災訓練の実施経費、衛星携帯電話賃貸借料、防災無線経費、負担金など防災事務に係る管理費。	7,376	現状通り継続	現状通り継続	—
10	総務部	文書法制課	秋田市史収集資料データベース化事業	市史編さん事業により収集・保存された資料のデータベース化を図り、市民が容易に閲覧、利用できるようにするとともに、将来的にはインターネット上で公開できるようにする。	4,562	現状通り継続	現状通り継続	・再任用職員の積極的な活用を図り、トータルコスト縮減を図ること。
11	総務部	文書法制課	歴史資料管理費	歴史資料の収集・保存・活用に係る経費。	4,368	現状通り継続	現状通り継続	—
12	総務部	文書法制課	永年保存文書データベース化事業	平成21年度は、総合書庫等に保存している主に戦前の永年保存文書を整理し、専用のカメラで撮影してデジタルデータで保存する。	663	現状通り継続	現状通り継続	・再任用職員の積極的な活用を図り、トータルコスト縮減を図ること。
13	総務部	文書法制課	歴史資料データベース化事業	市中に眠る貴重な歴史資料について、デジタル化して市民に公開することにより、本市固有の文化的財産に対する関心を高めて先人の顕彰、史実の伝承等に役立てるとともに、マイクロフィルム化して保存することにより、歴史資料の劣化、散逸等を防ぐ。	420	現状通り継続	現状通り継続	・再任用職員の積極的な活用を図り、トータルコスト縮減を図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
14	総務部	総務課	行政システム改革経費	行政改革推進、行政経営システム運用関係経費。	2,100	現状通り継続	現状通り継続	—
15	総務部	総務課	行政管理経費	市民の信頼に応え、多様化する行政ニーズに、より効果的・効率的かつ機動的に対応できる組織運営を目指し、事務の考查の観点から庁内コンプライアンス体制の確立等事務執行の適正化に向けた取組を行う。	535	現状通り継続	現状通り継続	—
16	総務部	総務課	外部監査実施経費	本市事務事業の適正化・効率化および本市監査機能の充実強化を図るため、包括外部監査および個別外部監査を実施する。	13,515	現状通り継続	現状通り継続	—
17	総務部	総務課	総務課管理費	市の記念日式典開催・表彰、全国市長会分担金、秋田県市長会負担金、人権擁護委員協議会事業費補助、被害者支援センター負担金、功労者等弔慰金等。	13,369	現状通り継続	現状通り継続	—
18	総務部	秘書課	秘書課管理費	交際に要する経費等市長・副市長に関する経費。	15,462	現状通り継続	現状通り継続	—
19	総務部	文書法制課	訴訟関係経費	訴訟に関する経費。	923	現状通り継続	現状通り継続	—
20	総務部	文書法制課	文書法制課管理費	不用文書の一斎廃棄に係る経費、公平委員会関係経費等。	1,100	現状通り継続	現状通り継続	—
21	総務部	文書法制課	文書管理費	例規データベースシステムの更新および例規集の加除、公報の発行、公印の調製、庁内郵便料金、宅急便料金等。	26,659	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
22	総務部	文書法制課	情報公開管理費	情報公開に関する経費。	485	現状通り継続	現状通り継続	—
23	総務部	人事課	人事課管理費	職員採用試験の実施に伴う経費、人事給与システムの保守、機器リース料および関係帳票等の購入経費など。	16,806	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
24	総務部	人事課	職員福利厚生費	職員の健康の保持増進や安全衛生管理対策として、各種健康診断の実施や産業医による相談事業等を行うほか、秋田市職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与する。	28,561	現状通り継続	現状通り継続	—
25	総務部	人事課	職員福利厚生拡充事業	職員の福利厚生事業の充実のために、職場環境の改善やメンタルヘルス事業、職員健康づくりサポート事業等を実施する。	24,666	現状通り継続	現状通り継続	—
26	総務部	公共施設監査保全室	工事検査室管理費	経常的経費。	485	現状通り継続	現状通り継続	—
27	総務部	公共施設監査保全室	技術管理費	(1)公共工事に関する技術的な指導および調整 (2)公共工事の費用の縮減 (3)公共事業の評価	8,401	現状通り継続	現状通り継続	—
28	総務部	文書法制課	個人情報保護制度の運用	個人情報保護制度の適正な運用により、個人情報の保護に努めるとともに、個人情報の重要性についての意識啓発を図る。	158	現状通り継続	現状通り継続	—
29	総務部	防災安全対策課	安全で安心なまちづくりに向けた危機管理体制の構築（公共施設AED整備経費）	多数の市民が集まる市所管の公共施設におけるAEDの設置を推進し、利用者の救命体制の充実を図る。	2,940	現状通り継続	現状通り継続	—